

PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度				
事務事業名	生活保護受給者に対する自立支援事業		担当課名	福祉課	
【Plan】計画		【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善	
■目的 多様で複雑な問題を抱える生活保護受給者に対し、それら問題を解決し、少しでも生活保護から自立できるように、就労支援プログラム等の各種自立支援事業を活用し、支援を行っていく。 ■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○新規就労者 3名 (うち経済的自立 1名) 【達成値(R5実績値)】 ○新規就労者 3名 (うち経済的自立 0名)		■具体的取組 経済雇用状況がまだまだ厳しい中、生活保護受給者がその能力を十分に活用し、自立を図るために、就労支援員が受給者の能力に合った求人を紹介する。課題となっている就労意欲の乏しい対象者に対し、自立時のインセンティブ(就労自立支援金)などの提案や就労準備支援事業等で就労意欲の喚起を行い早期の自立を促進する。 ■インプット(投入金額等) 事業費等 ○被保護者就労支援事業 320千円 ■アウトプット(数量等) 実施回数等 ○令和5年度就労支援実施対象者 7名		■成果指標の具体的検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) 令和5年度では一般就労3名の他、社会福祉協議会の就労準備支援事業を利用し、引きこもり状態の被保護者2名が作業所等への通所を開始し、収入を得た。	■検証結果を受けての具体的対応 年齢別で見ると、受給者の高齢化により就労支援対象となる稼働年齢層の受給者が減少している。65歳以上の受給者の中にも元気で就労意欲がある方もいることから、今後はシルバー人材センターへの登録等を行い本人の体調や能力にあった就労を開始出来るよう支援を実施する。

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。